

琵琶湖流域下水道(矢橋帰帆島公園、苗鹿公園)  
の指定管理者募集前におけるサウンディング調査実施結果

1 参加事業者数 2者

2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、参加事業者からいただいたご意見等の概要は以下のとおりです。

指定管理料について
●光熱費・人件費等の詳細があると、削減できるポイントが見えやすく、金額が見積もりやすい。 ●人件費等の物価高騰の中で、3年後、5年後の状況を見積もるのが難しい。
指定管理期間について
●5年だと大型の投資は難しいが、10年だと投資効果が確認できる。 ●期間の長短でそれぞれメリットとデメリットがあり、5年くらいが妥当。
募集要項について
●安全面の担保を前提として、人の配置について、指定管理者側で柔軟な体制が取れるようにしてほしい。 ●県が望むことと予算だけを示してもらい、あとは民間が自由に提案できる制度があるとよい。 ●地域要件が緩和されると、他県の意欲ある事業者が参入しやすい。 ●指定管理者制度自体がルールの縛りがきつく、民間の特徴を出しにくい。
自主事業について
●コストに見合うイベントはそう多くないと認識する中で、イベント時だけでも駐車場料金を徴収できると、大きな収入が見込める。